

6 開口部 ドライジョイント工法 [開口部仕様Ⅱ] (四方ドライジョイント納め)

3) 施工手順

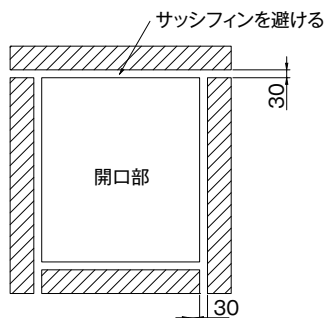
手順
1



胴縁の施工

- ▶ 胴縁は幅90mmのものを使用し、サッシフィンを避けて、開口四周に取り付ける。(図1参照)

※通気金具施工の場合は構造用合板(t=9mm)を使用。

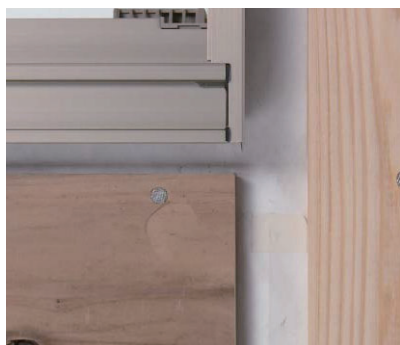


※胴縁同士の隙間を30mm程度設ける

図1 胴縁の施工



▲開口部まわりに胴縁90サイズを施工する



▲サッシフィンを避け、胴縁同士の隙間を30mm程度設ける

手順
2



鋼板下地材Ⅱの施工

- ▶ 鋼板下地材Ⅱはサッシ下→左右→上の順に取り付ける。採寸・切断後に、ブチルテープのはく離紙を剥がし、サッシに貼り付ける。(図2参照)

- ▶ 同梱ビスにて@500mm以下で留め付ける。(図3参照)

※鋼板下地材Ⅱに段差や転びがあると、トップ材Ⅱ同士の接合部で隙間が生じるため、下・左右・上に取り付ける鋼板下地材Ⅱ同士に段差ができないように注意する。

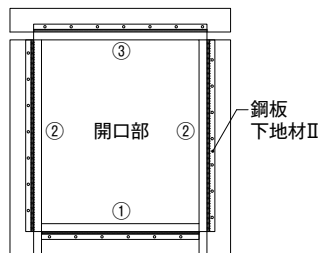


図2 鋼板下地材Ⅱの配置

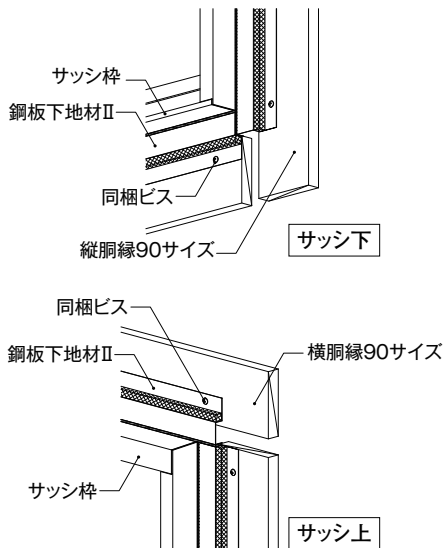


図3 鋼板下地材Ⅱの施工



▲鋼板下地材Ⅱを同梱ビスで留め付ける

手順
3



モエンの施工

- ▶ 鋼板下地材Ⅱを施工後にモエンを施工する。

- ▶ サッシ左右のモエン上下接合部には同梱の止水ゴムを貼り付ける。止水ゴムの貼り付け位置は、鋼板下地材ⅡのEPDMと重なるようにする。(図4参照)

- ▶ 開口上下は、スペーサーを入れ、モエン用釘(ステンレスリング釘φ2.75×50mm)で固定する。(図5参照)

※モエンの切断面はモエンシーラーを2回塗布する。

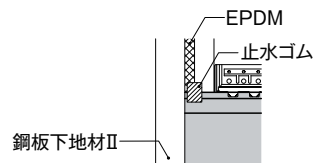
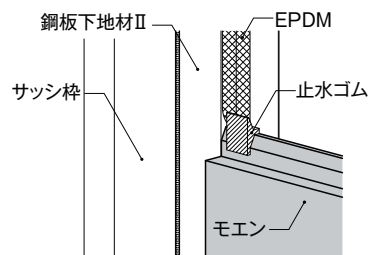


図4 止水ゴムの貼り付け

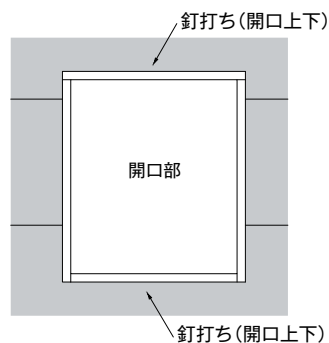
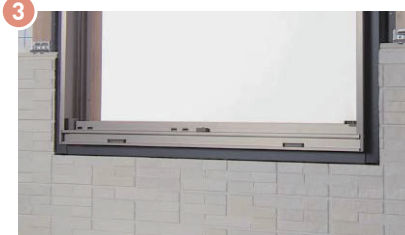


図5 モエンの施工



▲開口下はスペーサーを入れ、モエン用釘で固定する